

RAKU

2025
SHIN TAKAMATSU COLLECTION

洛

TALKLIVING BEYOND NORMALITY



コーポレートサイト
<https://talkliving.com>



WEB Showroom
オンラインストア
<https://livingtalk-decor.com>

<このカタログについて>

・ カタログ記載内容は、予告なしに変更する場合がございます。

・ 印刷の都合上、実際の商品と多少色が異なる場合がございます。

株式会社トークリビング

■本社

〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町1-1

TEL:0572-23-5166 FAX:0572-24-0550

TALKLIVING CO.,LTD.

■HEAD OFFICE

1-1, MISAKA-CHO, TAJIMI, GIFU, JAPAN 507-0803

TEL:+81-572-23-5166 FAX:+81-572-24-0550

TALKLIVING BEYOND NORMALITY



洛

RAKU

建築家
高松伸

TALK LIVING

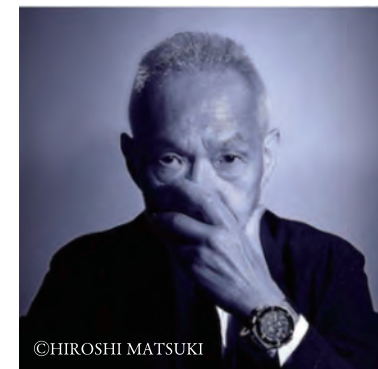
京都を拠点に世界で活躍する建築家・高松伸。
その鋭くも詩的な造形思想を、器という小さなスケールに込めました。トークリビングとの共創により、新しい美のかたちを生み出します。



京の「エーテル」

かつてアリストテレスは、この世には我々が知覚し得るところの「地」「水」「火」「風」の四元素が存在するものの、それら以外に我々の感覚ではとらえることが不可能な第五の元素が存在し、それが世界に遍く満ちることによって世界を世界たらしめていると確信した。そして彼はそれを「エーテル」と命名した。
少なくとも応仁の乱以降このみやこで家系を紡がなければ決して「京都人」とは認めていただけ

ないものの、それでもこの地に住んで50年以上。ということで多少の物言いを大目に見ていただくなれば、京都には確実にかの「エーテル」が存在し、他でもないそれが京都を京都たらしめていると断言できる。それを「雅」とか「艶」とか「華」とは決して呼ばないでこう。
ともあれ「洛」は、その京都の第五元素に「器」を通じて触れなんとする私なりの作法である。



©HIROSHI MATSUKI

建築家
高松伸 / Shin Takamatsu

「国立劇場おきなわ」「天津博物館」「植田正治写真美術館」など数多くの公共建築を手がける日本を代表する建築家。その独自の建築論と造形美学に基づいた作品は高く評価され、現在も第一線で活躍を続けている。

舞

MAI



TMM001BK (PU 1)
 漆黒 カップ&ソーサー | 115ml
 Cup : W113×D83×H64mm
 Saucer : W126×H10mm
 C/S: φ126×H74mm
 箱 : W140×D140×H90mm
 ¥22,000 (税抜価格 ¥20,000)

TMM001RD (PU 1)
 朱 カップ&ソーサー | 115ml
 Cup : W113×D83×H64mm
 Saucer : W126×H10mm
 C/S: φ126×H74mm
 箱 : W140×D140×H90mm
 ¥22,000 (税抜価格 ¥20,000)

TMM001NB (PU 1)
 瑠璃 カップ&ソーサー | 115ml
 Cup : W113×D83×H64mm
 Saucer : W126×H10mm
 C/S: φ126×H74mm
 箱 : W145×D145×H90mm
 ¥11,000 (税抜価格 ¥10,000)

雅

MIYABI



TMM002 (PU 1)
十二単 カップ&ソーサー | 170ml
Cup : W112×D70×H61mm
Saucer : W140×H9mm
C/S: φ140×H69mm
箱 : W145×D145×H90mm
¥13,200 (税抜価格 ¥12,000)

TMM002W (PU 1)
白絹 カップ&ソーサー | 170ml
Cup : W112×D70×H61mm
Saucer : W140×H9mm
C/S: φ140×H69mm
箱 : W145×D145×H90mm
¥11,000 (税抜価格 ¥10,000)